

七月七日(月)から休講に入つて、はや数日が過ぎております。いま、学部は七月五日付文書でお知らせしたとおり、全力を傾注して、正常な学園になるように、対策を講じております。

過去十ヶ月にわたる封鎖による、物的損害がようやく回復し、ともかく授業の遅れを取り戻しつつあったのに、また再バリケードによる打撃をうけたことによつて、学部は文字通り危機に直面しております。とくに七月二日、四日の二度にわたる再封鎖は、他学部の応援を得て全学的規模で行なわれ、学部の今までの方針では到底対処できません。一般社会においても、言論・出版・行動などの自由は、秩序を乱さないということを前提として認められていますが、学部ではこの前提すら破壊的學生により否定されている現状であります。

このような事情のため、勉学、研究と学園の民主化を切望している諸君には、まことに不自由で不快な思いをかけますが、破壊的學生から学園を守り、秩序が回復するまで、きびしい非常措置を講ぜざるを得ないのが現状です。

たとえば、近く送付する通門証は、他学部學生からの妨害と「告」(四月十七日)に違反した學生を排除するための、やむをえない措置であります。

学部としては、今回の措置はあくまでも暫定的なもので、一日も早く秩序を回復して、正常な話し合いを行ない、真の民主的学園をつくるよう建設的な意見の交換ができる日を切望しています。このための具体案も、学部では誠意をもつて検討しております。

學生諸君も学部の真意を理解して、悪質なデマやアジにおどらされることなく、冷静に行動して下さい。

以 上

昭和四十四年七月十日

日 本 大 学 農 獣 医 学 部

追

休講期間は当初、七月十四日ごろまでと予定していましたが、諸準備が予想以上にかかり、延びそうですから、新聞の朝刊(朝日、毎日、読売)にご注意下さい。学科、学年によっては、授業再開と同時に期末試験を行なうところもあると思ひますので、休講中、自習して有効に時間を使うよう切望します。